

令和2年度西条市版SIB プロジェクト中間報告

令和2年11月18日

たぬき本舗 株式会社

## 実現したい将来の地域の姿

- ◆現状
  - 多様化する食文化、グローバル化による生活の多様化 → 大きい変化 高齢化と後継者不足 → 消えゆく和菓子店、失われていく故郷の味
- ◆元気西条!の発信(市民参加型のCMづくり) 多くの市民の参加と協力、世代を超えた取り組み 企業利益に止まらず、元気な西条を発信!
- ◆市民参加によるCMソング復活 CMソング復活プロジェクトは、挑戦する起業人に刺激を与え、事業 承継の重要性を確認し、地域間競争に打ち勝つ町づくり。

# SDGs との関連性



#### 目標11

包摂的で安全かつ 強靭で持続可能な 都市及び人間居住 を実現する。

#### 目標12

持続可能な生産消費形態を確保する。





































# 実施背景と今日の地域の現状

- ■新型コロナウイルス感染拡大による経済の停滞
  - 大会・会議・式典・祭礼等の中止学校の休校・観光地の閉鎖・冠婚葬祭への影響
- ■地域(西条市)の現状は、予断を許さない状況である 四国有数の「ものづくりの町」・革新的農業に取り組む町 合宿都市構想にも多大な影響(宿泊・飲食・交通)
- ■終息の見通しが立たない社会生活のすべてにおいて消極的になり、守りの姿勢となっている西条市民最大の関心事「西条まつり」の中止

# プロジェクトの目的・内容

#### ■目的

たぬきまんじゅうの復活→たぬきまんじゅう C M ソングの復活 市民はもとより、西条市への移住者や C M ソングを知らない若い世代 にも参加を促し、元気を発信することにより、経済活動に寄与

#### ■実施内容

- ① たぬきまんじゅうのCMソングの復活 ⇒ 高校吹奏楽部、コーラス部 社会人バンド、ダンススクール、ピアノ教室、保育園児などによる 演奏やダンスの動画の撮影 ⇒ ユーチューブ・SNSの活用と発信
- ② 新規取引先の拡大 ⇒ プロジェクトスタートから20店舗増加
- ③ 情報誌「ここまち11月号」に掲載







## スケジュール

関係者、関係団体との打ち合わせ 7月中旬

ミュージシャン・バンド決定 7月下旬

クラウドファンディング開始(SIB出資募集)8月上旬

復刻版 C M 動画の発表 9月中旬

情報誌ここまちに掲載 10月中旬

各種団体による演奏撮影 10月下旬

CDの制作・ユーチューブ準備 11月中旬

ユーチューブ配信開始 ・募集開始 12月上旬





## 収支計画(予定)

### 収入の部

項目	金額
SIB事業支援金(出資金)	500,000円
自己資金	100,000円
合 計	600,000円

#### 支出の部

項目	金額
出演料	200,000円
貸借料	100,000円
製作費	150,000円
印刷費	50,000円
交通費	50,000円
消耗品費	50,000円
合 計	600,000円



### プロジェクト実施により目指す状態(成果目標)

- ①たぬきまんじゅうにまつわる地域の人々の想いの結集: 懐かしのCMソングを市民参加型で制作(復活)し、YOUTUBE配信とラジオCM放送を開始する
- ②地域の銘菓・たぬきまんじゅうの継承: 愛媛県南予地域を中心とした販路拡大(契約店舗数10店舗)
- ③たぬきまんじゅうの背景・「喜左衛門狸伝説」の民話伝承: 地域メディアと連携した、喜左衛門狸伝説の民話伝承を伝えるための 取組みの実施()媒体)



### 出資特典

たぬきまんじゅう詰め合わせセット

### 期待される効果

CMソングの制作により地域の大切な菓子であることの認識を深め、制作そのものを楽しんでいただき「街の話題」として提供し、CMソングの復活により、販路拡大に努めたい

西条市、愛媛県の話題のPRソングとして活用し、関東関西に販路 を拡大したい

### 活動予定(プロジェクト終了後から3~5年以内)

たぬきまんじゅうのCMソングをテレビ・ラジオでの放送に加え、 ユーチューブやSNS等による発信を継続したい

たぬき伝説を街づくり、町おこしに掲げる全国の地域、自治体に呼びかけ、「たぬき伝説サミット」を企画したいと考えている

